

平成28～30年度

栃木市教育研究所 研究の概要

松本敏 所長あいさつ

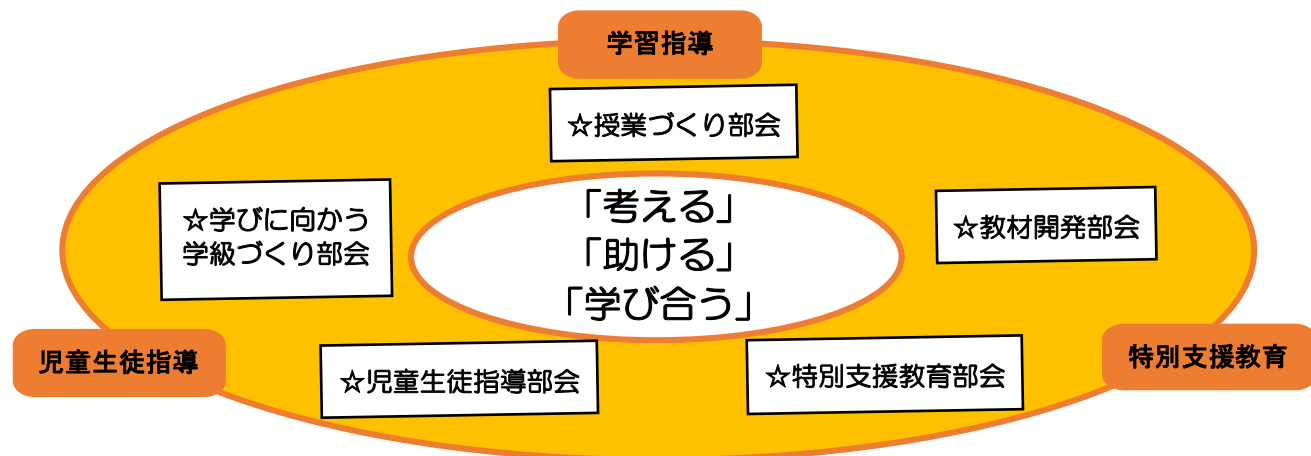


栃木市教育研究所では、平成28年度から3年間継続してきた研究の成果を、リーフレットにして皆様にお届けします。子どもたちが安心して豊かに学べる学校にするための課題を5つに整理し、追究してきました。5つの部会はそれぞれ独立でありながら、互いに重なりあわないと目的を達成できないことを痛感しました。教師個人も学校全体も、本研究が目指した視野の広さや手立ての多層性を味わって実践に役立てていただければ幸いです。

教育研究所の3機能

栃木市教育研究所の目指す方向性は、「学び続ける教員」を支える研究所であることであり、以下の3つの機能を方針として掲げています。

- ・複雑化し深刻化している 教育問題を深く「考える」機能
- ・さまざまな教育課題に全力で立ち向かっている 先生方を「助ける」機能
- ・先生方や保護者、その他の専門家が 「学び合える」場を提供する機能



今回、上記の3機能を果たすために、5つの部会で平成28年度からの3カ年にわたり研究を進めて参りました。

本リーフレットは、各部会の研究の成果のポイントをまとめたものです。本研究所のホームページにも掲載してあります。ホームページ上では☆をクリックすると詳しい内容にジャンプします。ぜひご覧ください。

また、本研究所では夜間に希望研修を開設しています。多くの先生方のお越しをお待ちしています。